

## 『消防設備士第6類 令和5年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

『消防設備士第6類 令和5年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願い申し上げます。

### 初 版

P100 ※赤字を訂正  更新：[2024.02.26]	誤	【6】正解4 1. 指定可燃物のうち可燃性固体類は、綿花類や石炭・木炭類などが該当する。 (略)
	正	【6】正解4 1. 指定可燃物のうち可燃性固体類は、 <b>石油アスファルト、クレゾール</b> などが該当する。 (略)
P137 ※赤字を訂正  更新：[2023.8.28]	誤	【4】正解3 (略) 4. 引張強さは、材料に引張荷重を加えたとき、材料が破断する際の応力をいう。
	正	【4】正解3 (略) 4. 引張強さは、材料に引張荷重を加えたとき、材料が破断 <b>しないで耐えられる最大</b> の応力をいう。
P200 ※赤字を訂正  更新：[2023.4.21]	誤	【4】消火器に使用する消火薬剤について、正しいものは次のうちどれか。 <input type="checkbox"/> 1. 化学泡消火薬剤は、外筒用薬剤と中筒用薬剤の両方が反応し、窒素を含んだ多量の泡を生成させ使用する。 (略)
	正	【4】消火器に使用する消火薬剤について、正しいものは次のうちどれか。 <input type="checkbox"/> 1. 化学泡消火薬剤は、外筒用薬剤と <b>内筒用薬剤</b> の両方が反応し、窒素を含んだ多量の泡を生成させ使用する。 (略)
P201 ※赤字を訂正  更新：[2023.4.21]	誤	【4】正解3 1. 化学泡消火薬剤は、外筒用薬剤と中筒用薬剤を混合させると化学反応により二酸化炭素を含んだ大量の泡を生成する。 (略)
	正	【4】正解3 1. 化学泡消火薬剤は、外筒用薬剤と <b>内筒用薬剤</b> を混合させると化学反応により二酸化炭素を含んだ大量の泡を生成する。 (略)

<p>P367 ※赤字を訂正</p>	誤	<p>【4】正解</p> <p>使用されるガス：窒素ガス 使用目的：ガス中から完全に湿気を取り除くため。</p>
<p>更新：[2024.3.6]</p>	正	<p>【4】正解</p> <p>使用されるガス：窒素ガス 使用目的：<b>湿気を含まない窒素ガスを使用して、清掃及び点検等を行うため。</b></p>
<p>P383 ※赤字を訂正</p>	誤	<p>【2】正解</p> <p>○印の抜けている箇所：「消火薬剤の性状」「カッター・押し金具」「指示圧力計」「安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）」「パッキン」</p> <p>「カッター・押し金具」は、加圧用ガス容器に使用するカッターの他、レバー等による操作機構が該当する。変形、損傷等がなく、円滑かつ確実に作動するか点検する。 「使用済みの表示装置」は、手提げ式であって加圧式粉末消火器に装着しなければならない。（略）</p>
<p>更新：[2023.12.11]</p>	正	<p>【2】正解</p> <p>○印の抜けている箇所：「消火薬剤の性状」「<b>開閉式ノズル・切替式ノズル</b>」「指示圧力計」「安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）」「パッキン」</p> <p><b>「カッター」は、加圧用ガス容器の作動封板を破るためのものである。また、「押し金具」は、大型消火器の加圧用ガス容器の作動封板を破るためのものである。いずれも加圧用消火器に使用されるが、「押し金具」は現在ではほとんど使用されていない。ハンドル車式の容器弁が主流となっている。</b></p> <p><b>「開閉式ノズル・切替式ノズル」は大型消火器等のホース先端に取り付けられているもので、「開閉式ノズル」は開閉することで消火剤を放射・停止することができ、「切替式ノズル」は消火剤を棒状放射と噴霧放射を切り替えることができる。</b></p> <p>「使用済みの表示装置」は、手提げ式であって加圧式粉末消火器に装着しなければならない。（略）</p>

P100 ※赤字を訂正  更新：[2024.02.26]	誤	【6】正解4 1. 指定可燃物のうち可燃性固体類は、綿花類や石炭・木炭類などが該当する。 (略)
	正	【6】正解4 1. 指定可燃物のうち可燃性固体類は、 <b>石油アスファルト、クレゾール</b> などが該当する。 (略)
P137 ※赤字を訂正  更新：[2023.8.28]	誤	【4】正解3 (略) 4. 引張強さは、材料に引張荷重を加えたとき、材料が破断する際の応力をいう。
	正	【4】正解3 (略) 4. 引張強さは、材料に引張荷重を加えたとき、材料が破断 <b>しないで耐えられる最大</b> の応力をいう。
P367 ※赤字を訂正  更新：[2024.3.6]	誤	【4】正解 使用されるガス：窒素ガス 使用目的：ガス中から完全に湿気を取り除くため。
	正	【4】正解 使用されるガス：窒素ガス 使用目的： <b>湿気を含まない窒素ガスを使用して、清掃及び点検等を行うため。</b>
P383 ※赤字を訂正  更新：[2023.12.11]	誤	【2】正解 ○印の抜けている箇所：「消火薬剤の性状」「カッター・押し金具」「指示圧力計」 「安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）」「パッキン」 「カッター・押し金具」は、加圧用ガス容器に使用するカッターの他、レバー等による操作機構が該当する。変形、損傷等がなく、円滑かつ確実に作動するか点検する。 「使用済みの表示装置」は、手提げ式であって加圧式粉末消火器に装着しなければならない。(略)
	正	【2】正解 ○印の抜けている箇所：「消火薬剤の性状」「 <b>開閉式ノズル・切替式ノズル</b> 」「指示圧力計」 「安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）」「パッキン」 「カッター」は、加圧用ガス容器の作動封板を破るためのものである。また、「押し金具」は、大型消火器の加圧用ガス容器の作動封板を破るためのものである。いずれも加圧用消火器に使用されるが、「押し金具」は現在ではほとんど使用されていない。ハンドル車式の容器弁が主流となっている。 「開閉式ノズル・切替式ノズル」は大型消火器等のホース先端に取り付けられているもので、「開閉式ノズル」は開閉することで消火剤を放射・停止することができ、「切替式ノズル」は消火剤を棒状放射と噴霧放射を切り替えることができる。 「使用済みの表示装置」は、手提げ式であって加圧式粉末消火器に装着しなければならない。(略)